



樹光

大村病院広報誌
じゅこう
2017年4月vol. 21

「地域社会への貢献」



大村病院
事務長
津森 康宏

大村病院に入職してから、十年近くになりました。その間、働いている職員が入れ替わり、病院自体もより良く変わってきているなど感じます。大村病院が非常に良い病院という噂を聞いて、遠くから来て頂いている患者様のことを聞くと、そこに勤めている職員として、とてもうれしくなります。

大村病院が掲げている基本理念を見てみると、その中の一つに、「医療を通して地域社会に貢献」とあります。私自身も、事務長としてではありますが、地域住民の方地域の病院・クリニックの方と良好な関係を持ち、お互いに協力し合っています。

「医療を通して地域社会に貢献」していきたいと考えています。

十年以上前に発表されて

今でも歌われ続けている「世界に一つだけの花」。その中に『ナンバーワンにならなくてもいい、もともと特別なオンリーワン』という歌詞があります。

ナンバーワンは、一人しかなれない。それは、なかなか難しい。でも、たった一つの特別な存在にならなれる。だから、それを目指さない。私は、ずっとそういう意味だと思っていました。

でも、歌詞をよく見てみると、ナンバーワンになれなくても、無理せず、その個性のままでもいいよ、という事なのかなと思います。ナンバーワンを目指して、無理するのではなく、自分の個性・持ち味を發揮すればいい。

我々大村病院職員も、それぞれの個性・持ち味を生かし、それぞれの持ち場で全力を發揮して、大村病院がワンランク上のオンリーワン病院として、地域社会に貢献出来る様にしていきたいと思えます。

「あひい居宅介護支援事業所の紹介」

あひい居宅介護支援事業所は、平成16年に介護保険のケアマネージャーの事業所としてスタートしています。その後平成24年より障害者総合支援法の相談支援事業所を併設させました。主に、三木市・小野市へ退院される方や暮らしておられる方が障害福祉サービスや介護保険サービスを利用する際のお手伝いをしています。

「利用できるサービスが増えた」と言っても、利用までの手続きは複雑で非常にわかりにくくなっていると思います。その為、当事業所は介護保険法・障害者総合支援法の両方の指定も受けて、年齢に関係なく相談頂けるようにしています。

また、兵庫県の精神障害者の地域移行に関する事業の委託も受けており、平成27年度からはピアサポーターの方と一緒に活動もしています。医療法人樹光会の新入職員研修で地域での生活について発表してもらったり、グループホームや就労継続B型の見学会で、実際に利用した体験談や入院されている方からの質問に答えていただいたりしています。

これからも大村病院・グループホーム・就労継続B型・訪問看護ステーション・ヘルパー事業所等と連携しながら、退院後も安心して暮らせるように、希望する生活に近づけるようにお手伝いしていきたいと思っています。

担当者 井上・山本

統合失調症について

統合失調症は、「脳」の病気です。およそ100人に1人の割合でみられ、決して特別な病気ではありません。思春期から40歳くらいまでに発病し、薬を使った治療で改善が期待されます。経過は、次の4つに分類されます。

前兆期・・・前兆期には特に目立った症状はありませんが、本人は、何となく変だと感じるようになります。たとえば眠れなくなる・イライラする・周りの音に敏感になる・集中力が低下する・ちょっとした体の不調が気になるなどです。

急性期・・・急性期には幻覚や妄想などがあられ、思考が混乱し興奮が見られるようになります。自分が病気だと思わないため、他人からみておかしい行動をする事があります。この時期は睡眠と休養を十分にとり、特に薬による治療をきちんと受ける事が大切です。

回復期・・・回復期には目立った症状は少なくなります。疲れやすく、やる気が起こらなくなります。これは、急性期に心と体のエネルギーをたくさん使ってしまった事が原因と考えられます。回復のためには、薬を飲み続けながらゆっくりと十分に休むことが大切です。

慢性期・・・慢性期には少しずつ元気がでてきて、心と体の安定が見られます。時に幻覚や妄想・思考の混乱が続くことや、活動が低下したり周囲に無関心になったりします。この時期には、リハビリに参加するなどして焦らずゆっくり生活の場を広げていきます。

「統合失調症かも？」と思った時には、まず早めに受診しましょう。

医師 小林 伸茂



薬局からいじめる



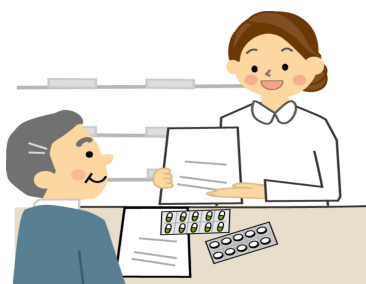
薬局主任
山崎 英之

薬局で主任を務めさせていたでている山崎と申します。突然ですが、薬剤師の仕事ってどのようなイメージでしょうか？病院で働いている薬剤師が具体的にどのような仕事をしているかを説明できる人は、多くないと思います。今でも「薬局で薬を作っている人」というイメージが強いのではないのでしょうか。しかしそのイメージとは裏腹に薬剤師の仕事は、少しずつですが確実に広がってきています。薬を作ることはもちろんですが、飲み合わせや副作用の確認、患者さんやご家族への薬の説明や相談、委員会活動などを通して医療スタッフとの連携、在宅や介護、福祉部門との相談もその一つです。

大きな病院では、病棟に常に薬剤師がいるところもありますし、地域連携室に薬剤師がいる病院もあるそうです。地域に目を向ければ、ドラッグストアや調剤薬局、学校薬剤師や在宅に訪問している薬剤師など、意外に薬剤師は身近にいることを実感できるかもしれません。

大村病院でも今よりもっと身近に薬剤師の存在を感じていただけるように活動の場を広げていかなければと思っています。

「薬があるところに薬剤師あり」そして「薬がないところにも薬剤師あり」となれば薬剤師のイメージも変わるかも知れません。



デイケアみちしば 活動紹介

デイケアみちしばは、音楽活動（ベル・コーラス）水泳講習会、筆ペン書道、体カトレーニング、グランドゴルフ等様々なプログラムがあり、メンバー自身が自分で選んでそれぞれの活動に参加しています。また、レクリエーション活動も活発に行っていますので、最近の実施内容からいくつかご紹介したいと思います。

10月《グランドゴルフ大会》

兵庫県精神科病院協会社会復帰促進事業の一環として行われた地域住民との大会です。病院部門で見事優勝しました。



11月《バスツアー》

みちしばでは、デイケアで企画・実施するのではなく民間の旅行会社が企画しているパックツアーに団体で申し込んで参加するという他施設にはみられないスタイルで実施しています。今年は『京都・嵯峨野』へ行きました。



12月《音楽活動出張演奏会》

近隣にある老人福祉施設『さつき園』のクリスマス会に招待していただき、音楽活動のメンバーが、演奏を披露してきました。さつき園の皆様大変喜んでいただきました。



《デイケアみちしば感謝祭》

以前は、クリスマス会として実施していたイベントです。音楽活動の演奏発表、クイズ大会、ビンゴ大会、一発芸の披露など、今年もメンバー、スタッフ一緒に大いに盛り上がりました。



これからも『明るく、楽しく、元気良く』をモットーに、多種多様なプログラム・レク活動の運営に努めていきたいと思ひます。

デイケア 高橋 美紀

大村病院基本理念

私たちは

- 1 医療を行うに当たり「ヒポクラテスの誓い」を、行動の倫理的基盤とし、常に自らの行為が「誓い」の精神にかなうように努めます。
- 2 慈愛に満ちた良質な医療を提供するために、専門職業人としての能力を研鑽するように努めます。
- 3 患者さま個人の尊厳に重きをおき、人権に配慮された親切で丁寧な対応をするように努めます。
- 4 医療を通して地域社会に貢献し、人々の健康維持、増進に寄与するように努めます。

お出かけスポット

ひまわりの丘公園（小野市）



ひまわり畑のすぐお隣、「私の好きな兵庫のまちなみ100選」にも選ばれる高台の公園。市のシンボル塔として建立された「ひまわりの塔」を中心に、四季折々の花が咲く花の小径、芝生広場など、多彩な施設が8ヘクタールの敷地内に広がっています。
住所 兵庫県小野市浄谷町
電話 0794-62-1147（パークセンター）
開園時間 8:30~17:00
駐車場 第一 251台 第二 82台（無料）

樹光第二十一号担当
辻・眞造
中川・山田・柳田

● 編集後記
大村病院のシンボルでもある桜の季節に「樹光」を届けさせていただきます。年間二回の発行をさせて頂き早一年目に入りました。施設の活動内容や、医師による病気のコラムなど、大村病院を身近に感じて頂ける内容を考えました。少しでも興味を持って見て頂ければ嬉しいです。

●ご意見・お問合せ

大村病院広報委員会 ohmura@ohmura-hp.net



医療法人樹光会 大村病院

〒673-0404 兵庫県三木市大村200番地
電話:0794-82-1132 FAX:0794-83-5739
<http://www.ohmura-hp.net/>

関連病院・施設等

デイケアセンターみちしば

〒673-0404 兵庫県三木市大村200番地
電話:0794-82-1132 Fax:0794-83-5739

グループホーム・就労継続支援B型 こもれび

〒673-0404 兵庫県三木市大村1074番地190
電話&Fax:0794-82-2173

グループホーム ひかり

〒673-0404 兵庫県三木市大村1074番地223
電話&Fax:0794-86-0775

あぶい 居宅介護支援事業所

訪問看護ステーション あぶい

訪問介護 あぶい

〒673-0404 兵庫県三木市大村200番地
電話&Fax:0794-83-6624

三木市障害者相談支援センター

〒673-0492 三木市上の丸町10-31
三木市役所内3階第4相談室
電話:0794-82-2000

小野市障がい者地域生活・相談支援センター

〒675-1380 小野市王子町801
福祉総合支援センター内
電話:0794-63-1000

一般財団法人仁明会 仁明会病院

〒662-0001 兵庫県西宮市甲山町53-20
電話:0798-71-3001 Fax:0798-72-6004
<http://www.jinmeikai-hospital.or.jp/>

医療法人財団樹徳会 上ヶ原病院

〒662-0884 兵庫県西宮市上ヶ原十番町1-85
電話:0798-52-2001 Fax:0798-54-5176
<http://www.uegahara.net>

大村病院広報誌 **樹光**（じゅこう）

2017年4月1日 発行 Vol.2.1

発行 医療法人樹光会大村病院

編集・制作 広報委員会